



手術を行った気胸症例の後方視的検討

2013年12月1日から2022年12月31日まで気胸に対して当院呼吸器外科で手術を施行した患者さん

研究協力をお願い

当科では「手術を行った気胸症例の後方視的検討」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2013年12月1日より2022年12月31日までに日本医科大学付属病院呼吸器外科にて、気胸のために手術治療を受けられた患者さんの臨床データを調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：手術を行った気胸症例の後方視的検討

研究期間：研究実施許可日～2028年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 呼吸器外科 講師(教育) 町田雄一郎

(2) 研究の意義、目的について

手術を行った気胸の患者さんで、手術前・手術方法・手術後の経過を検討することで、どのような気胸の方が手術後に再発しやすいのか、再発予測しやすい因子を検討することが目的であります。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2013年12月1日より2022年12月31日までに日本医科大学付属病院呼吸器外科で、気胸に対して手術を受けられた患者さんの臨床データや採血データ、画像検査及び病理所見などを検討します。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、喫煙歴、全身状態、採血データ、手術時に切除した気胸の病理結果、画像検査、術式、気胸再発の有無、生命予後の確認、他疾患の発生の有無など

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 呼吸器外科 講師(教育) 町田雄一郎

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6666

メールアドレス：y-machida@nms.ac.jp